

第 69 回例会「大名古屋ビルヂング電気設備見学会」

日 時：2016 年 2 月 23 日（火）16：00～

参加者：26 名

見学会説明者：株式会社三菱地所設計 足立氏

内 容：先ず会議室にてビル全体の概要説明を受け、その後ビルの電気設備の見学を実施した。



説明会風景

I 建築概要

建物名称：大名古屋ビルヂング

所在地：名古屋市中村区名駅三丁目 28 番 12 号

敷地面積：9,155 m²

延床面積：148,073 m²

最高高さ：約 175m

階数：地下 4 階，地上 34 階，塔屋 1 階

竣工：2016 年 1 月

主用途：事務所，店舗，駐車場，駐輪場，地域冷暖房プラント他

II 電気設備概要

- ① 特高電気室は三相 3 線式 2 回線で（本線・予備線）受電している。
- ② 副電気室は 5 箇所に配置されており，3 系統（A 系，B 系，GC 系）にて送電している。
- ③ 保守用キュービクルが設置され，各副電気室に保守用電源切替盤を設置している。
- ④ 電力監視設備として，特高電気室にグラフィックパネル盤及び監視用 PC を設置し，防災センターにて監視用 PC を 2 セット設置している。

- ⑤ 非常用発電設備は、デュアルフューエル型 ガスタービン式の発電機を 2 台、重油専焼型 ガスタービン式の発電機を 1 台設置し、主な供給負荷として、防災、保安照明、UPS 設備、自動ドア等をまかなっている。
- ⑥ テナント用発電機スペースとしては、屋内にガスタービン式 2 台、屋外にディーゼル式を 3 台設置可能としている。
- ⑦ 直流電源装置は各電気室に設置され、長寿命型鉛蓄電池仕様となっている。
- ⑧ 無停電電源装置 (UPS) は、2 台設置され、長寿命型鉛蓄電池仕様となっている。
- ⑨ 太陽光発電設備は、スカイガーデン南側庇に設置され、建材一体型仕様となっている。
- ⑩ 駐車場には電気自動車急速充電器設備が 2 台設置されている。
- ⑪ 基準階事務室の照明設備は、システム天井用 LED (埋込下面ルーバー型) を採用し、机上面照度で 700lx を確保し、昼光センサーによる自動調光で制御している。また、共用部の照明設備は、全館 (共用廊下、トイレ、駐車場、機械室等) にて原則 LED 照明を採用している。また、トイレ、給湯室、階段、EPS 機械室階廊下にて人感センサーによる制御を行っている。
- ⑫ 電話・通信設備は、引込管路として 2 ルートを確保し、通信機械室に MDF を設置している。
- ⑬ 弱電設備として、テレビ共調設備はケーブルテレビより受信 (地上波デジタル放送、BS 放送、FM 放送 etc) している。
- ⑭ 業務用通信設備は、防災センター他に管理用電話機を設置し、また館内全域に PHS アンテナを設置することで、PHS 端末による通信システムを構築している。
- ⑮ 駐車場管制設備については、車番認識カメラ+RFID カードリーダーを設置している。店舗来訪者へのサービス対応 (料金割引) として各店舗に認証機を設置している。
- ⑯ 防犯設備については、入退出管理設備は、オフィス、店舗、その他用に、夫々カードリーダー、キーボックス等を使い分け CCTV カメラによる管理をしている。

III 感想

店舗テナントがオープンする前の見学会でしたが、名古屋市民にとっては、ビル名称含め、非常に馴染みのあるビルであり、今回の新ビル見学は非常に興味深いものとなりました。

(神谷 実 パナソニック(株))

※ 本報告は、電気設備学会誌 2016 年 5 月号中部支部だより記事の原稿を、フォーラム 21 例会報告用に再編集したものです。